



# 著者マイナンバーの 物理的安全管理を 実現します



マイナンバー

出版社は著者への印税の支払い等で、著者のマイナンバーの取得が必要となるほか、マイナンバーへの取り扱いにあたり、物理的な安全管理が求められます。iTOPICSでは、物理ストレージを活用し基幹システムとは独立したマイナンバー管理を実現します。

## POINT 1 マイナンバーと著者情報の分離管理

iTOPICS 原価管理システムとは独立したマイナンバー専用データベースを確立します。マイナンバーと著者情報等が一元で確認できない構造を実現します。

## POINT 3 万全のセキュリティを確保

特定の担当者のみでのマイナンバー管理を実現します。管理されているマイナンバーについては出版社ごとに暗号化を実施し、万全のセキュリティ対応を確立します。

## POINT 5 マイナンバーに対応した支払調書作成

マイナンバーに対応した支払調書を作成します。支払調書は現在使用の支払調書を基に出力内容の調整を実施します。

## POINT 2 マイナンバーの登録漏れ防止

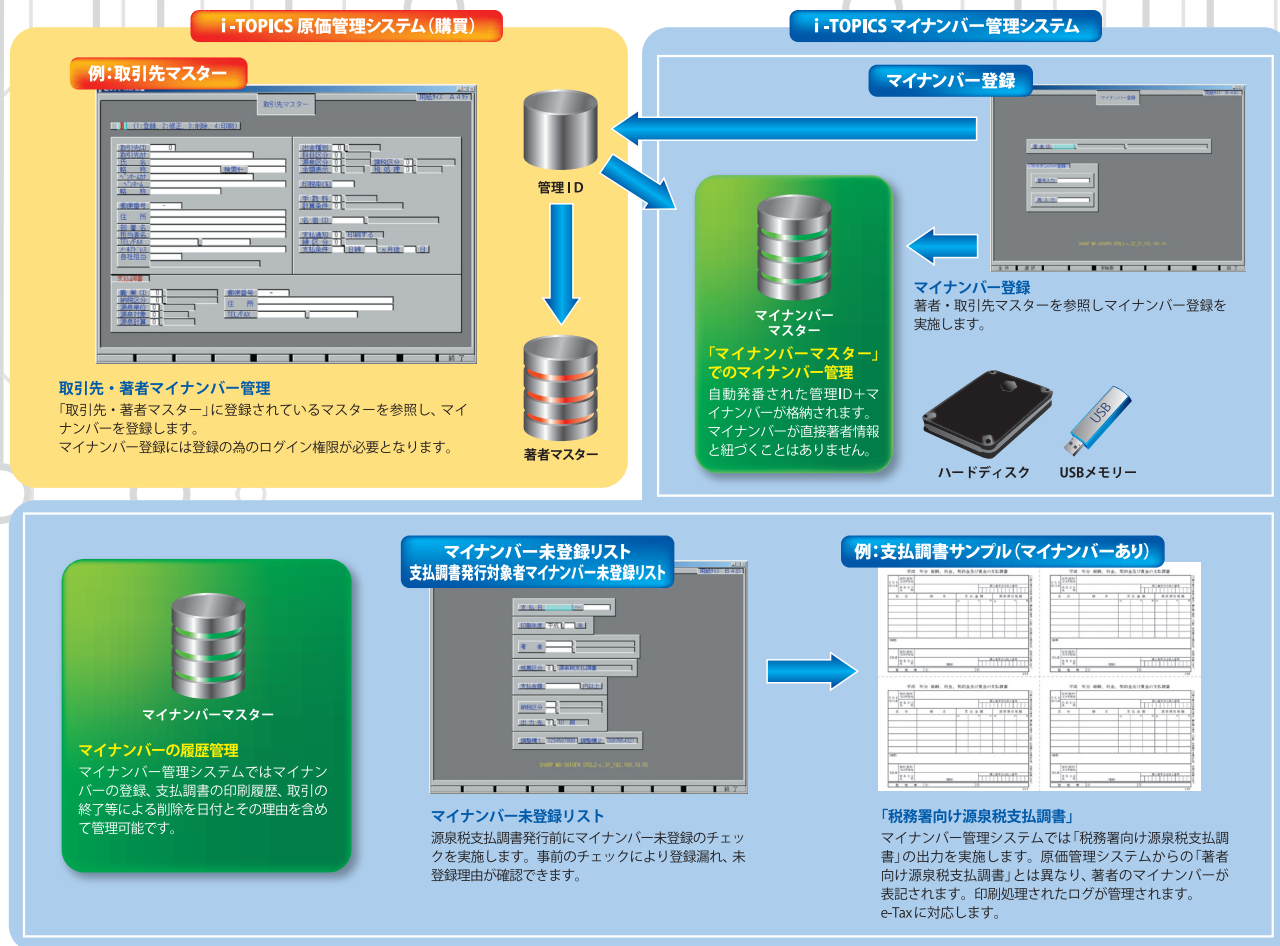
マイナンバーが未登録の著者・取引先は原価管理システムの伝票入力時にワーニングが表示されます。マイナンバーの管理漏れを防止します。

## POINT 4 取引停止後マイナンバーを削除


取引が停止して数年経過した場合、それに対応したマイナンバーの削除等の機能をサポートします。

## ■ マイナンバー管理システムの連携イメージ

i-TOPICS 原価管理システム (購買) の取引先・著者マスターと連携した「マイナンバー管理システム」は通常業務とマイナンバー管理業務を切り離し、マイナンバー登録業務及び税務署提出用支払調書作成業務を独立して運用します。またマイナンバーは弊社独自の暗号化処理が実施されます。加えて登録・支払調書印刷・削除等の作業履歴が管理されます。マイナンバーマスターは物理ストレージで管理されそのまま金庫等での保管が可能です。さらに弊社推奨物理ストレージであればAES256bit\*暗号化とパスワードによって保護されます。i-TOPICS マイナンバー管理システムはハッキングや紛失による情報漏えいを防ぐことが可能になります。



## ■ マイナンバー管理システムセキュリティ対応

<p><b>「マイナンバー管理システム」での管理者権限</b></p> <p>「マイナンバー管理システム」は「原価管理システム (購買)」との連動を実施します。原価管理システム (購買) とは独立したサブシステムとなります。システム固有の権限を管理します。</p>	<p><b>「マイナンバーマスター」のハッキング対策②</b></p> <p>「マイナンバーマスター」はマイナンバー管理システムでのユーザー設定により外部記憶媒体での対応が可能です。例えばセキュリティ対応された「物理ストレージ」等を運用することによりシステムを利用しない場合には接続を解除し「金庫」等への物理的保管が可能となります。</p> <p>※お客様のセキュリティ環境により利用できない場合がございます。</p> <p>ハードディスク USBメモリー 金庫</p>
<p><b>「マイナンバー管理者」の接続管理</b></p> <p>「マイナンバー管理者」の担当範囲等の管理及びシステム上の「フォルダアクセス権限」によりネットワークからの他の担当者からのアクセスを回避します。またマイナンバー管理者のマイナンバー登録、削除等のログが管理されます。</p>	<p><b>「マイナンバーマスター」バックアップ</b></p> <p>唯一の「マイナンバーマスター」はユーザー指定によるバックアップ管理が可能です。システム終了時に設定されたドライブにバックアップが実行されます。</p> <p></p>

\*ご不明な点あるいはご質問は弊社ホームページをご参照の上、質問シートにてお尋ねください。

開発元・販売元

販売代理店

## 株式会社 アクセスポイント

〒154-0023 東京都世田谷区若林3-17-11 ユニマツ松陰神社ビル3F  
TEL.03-6410-5805 FAX.03-6410-5806  
E-mail: ap@access-point.co.jp

システムの詳細は・ <https://www.access-point.co.jp>